

2026年度日系社会研修（多文化共生推進/日系協力型）日系サポーター コース概要

No	6
所管センター	横浜
分野	教育
研修コース名	日本語教育と支援団体運営のスキル習得
受入人数	2
受入時期	上半期
来日	2026年7月15日（水）
帰国日	2027年3月13日（土）
提案団体	特定非営利活動法人ABCジャパン
提案団体 ウェブサイトアドレス	https://www.abcjapan.org/
研修員必要資格	日本語教育：日本語教師の経験のある方、あるいは大学で日本語教育について学んでいて、将来日本語教師を目指している方 団体運営：社会活動に興味関心のある方。コンピューターに詳しい方が望ましい。
研修員に必要な実務経験年数	実務経験1年以上
研修使用言語	日本語・ポルトガル語
日本語能力 （JLPT目安）	N3
ポルトガル語 スペイン語能力	ポルトガル語（母語）
研修目標	研修員が、在日日系人社会と日本の多文化共生の現状を理解し、課題解決に向けた知見を習得する。
期待される成果 （習得する技術）	1. 多文化共生のまち鶴見に暮らす日系人や、さまざまな国から移住してきた家族が、どのような課題を抱えながら社会生活を送っているのかを、地域での実践的な活動を通じて理解する。 2. 公立小中学校やフリースクールに通う日系人の子どもや外国にルーツをもつ子どもたちが直面する、言葉や文化の壁、学習上の困難を理解し、それに対応するわかりやすく効果的な日本語指導法を身につける。 3. 当団体の各種プログラム運営補助を通じて、日本のNPO法人における運営、会計、情報発信、イベントの企画・実施、行政・他団体・学校との連携方法など、団体運営の実務を学ぶ。
研修計画（内容）	1. 講義内容：在日日系人社会の現状、日本の多文化共生政策、当団体の活動紹介、外国にルーツをもつ子どもの教育課題、日本の教育制度、外国人市民への相談対応、日本語指導法などに関する講義を受講。 2. 実習：フリースクール、小学校内の放課後教室、中高生向けの自習支援、大人を対象とした日本語教室、継承ポルトガル語教室などでの実践的な活動を通じて理解を深める。 3. 見学：公立の小・中・高校や専門学校のほか、国際交流ラウンジ、区・市役所、領事館や大使館などを訪問し、制度や支援体制を学ぶ。 4. 活動報告：研修で得た知見や経験をもとに、報告会を開催し、学びを共有する。
研修実施の背景／日本国内の中南米出身者のコミュニティにおける現状、多文化共生等課題解決を推進するにあたっての問題・現状等	当団体の本拠地である鶴見区は、歴史的に多様な背景をもつ人々が暮らしてきた地域である。戦前から在日朝鮮人に加え、1980年代後半には南米からの日系人が増加し、近年では中国やベトナムをはじめとする移住者も多く見られる。こうした流れの中で、今後も外国にルーツを持つ住民の増加が予想されている。 日系人の多くは非正規雇用で不安定な生活を送っており、就労や生活面での問題発生時には、相談機関の存在と母語での情報提供が不可欠である。また、安定した雇用や社会福祉制度の活用には、日本語力の向上やキャリア支援も重要となる。 子どもたちの教育環境も課題である。多くが公立校に通うが、日本語の習得状況や保護者の言語理解により、支援が必要な場面が多い。学校外での学習支援や進学相談、保護者向けの情報提供体制の強化が求められている。 さらに、多文化共生の実現には日本人の意識改革も重要である。鶴見区では、地域の特性を活かし、外国人と日本人が共に参加できる国際交流や多文化理解の取り組みを進めており、互いを理解し支え合う関係づくりが、共生社会への鍵となる。
本研修実施の意義 応募者への裨益効果	言葉や文化の壁といったさまざまな課題を抱えながら日本で暮らす日系人への支援活動を通じて、研修員は在日日系社会の現状を深く理解し、自身の語学力や専門的スキルを活かして実際に地域社会に貢献することができる。さらに、日本の社会制度や学校教育、自治体・支援団体の取り組み、文化的背景などを学ぶことで、団体運営に必要な知識やノウハウを習得する機会にもなる。 帰国後は、来日予定の日系人に対し、現地で得た情報をもとに生活面での不安軽減に寄与することができ、また、より実践的で効果的な日本語教育の実施にもつながる。このように、本研修は日系社会の安定と発展に資する重要な役割を果たすものである。
期待される国内の中南米出身者のコミュニティへの貢献（活動）	母語を使って、言葉の壁や文化や社会システムの違いから悩みを抱えている中南米出身者のコミュニティにおいて、さまざまな背景を持つ人たちと触れ合い、交流し、課題や問題点を見つけ、解決に向けた取り組みをサポートする。
応募希望者への特記事項	・来日経験のない方が望ましい。 ・子どもが好きで社会活動に興味関心のある方。